

# 身近に息づく、東洋医学の世界。

## 五臓六腑・ごぞうろつぷ

「五臓六腑にしみわたる……。」

「体中」という意味で普段使われるこの言葉。実は東洋医学に由来しています。

人体の中に存在する、特定の働きを持つ器官をさす言葉です。



## 生薬・しょうやく

薬効のある天然物。生姜、よもぎ、みかんの皮、犀角(サイの角)、海馬(タツノオトシゴ)や美術で使うセッコウも体にとって薬になります。

## 大分大学医学部

# 東洋医学研究会

## 風邪・ふうじゃ

今では「カゼ」と読みますが、元々は「ふうじゃ」。

「風邪は万病のもと」という言葉がありますが、これも「カゼ」でなく「ふうじゃ」と読みます。

古来中国では、病気は「ふうじゃ」により運ばれると考えられていました。

## 脈診・みやくしん

速い、遅い、強い、弱い。触れれば誰もが感じる脈の違い。違いをもっと突き詰めていくと、いろんなことがわかります。



艾葉 (よもぎ)



大棗 (ナツメ)



海馬 (タツノオトシゴ)

## 東洋医学が自然と身に付くカリキュラム

基礎理論

病気の原因が分かる！治し方が見える！

東洋医学には西洋医学と同じく生理学、病理学、診断学などがあります！

漢方薬、生薬、鍼灸、薬膳などできることは様々！

LINE、Zoom、Skype などオンライン勉強会も充実しています。一人ひとりのための勉強会もすぐに用意できるので、自分のペースで学べるのも魅力です。

実践

診断を体験しよう！

医療面接、体質診断、症例検討、臨床推論

症例検討では実際の患者さんの症例を用います。患者さん役の方に質問をしながら、漢方薬、鍼灸、生活指導などプランニングしてみましょう！体質診断やクリニック・病院見学にも挑戦できます！

学び合う！

大学・学部・職種を超えて活動！

勉強会やイベント、合宿などでは、様々な学部から仲間が集まります。医師の参加が多いのも特徴です。互いに教え合うことで、どんどんレベルアップ！先輩、OB・OG、3人の顧問と大学生活の知恵や将来の夢について語り合しましょう。



連絡先

←←← 部長 神田莉子 m2141031@oita-u.ac.jp

副部長 宮永更咲 m2141094@oita-u.ac.jp

部長のLINE バーコードでもOK！